



京の伝統工芸詠え時計

寄贈 国際ソロプチミスト京都ーみやこ
認証 40周年記念

2021年、
京都市役所本庁舎改修工事の完成を記念し、
京都の伝統工芸技術で時計を詠えました。
技術の粋と趣向を凝らしたこの時計が
悠久の時を刻みながら
京都の文化を次代へ繋いでいくことを願っています。

時計に込めた「テーマ」

京都の歳時

この時計は京都市の市章のモチーフでもある御所車をイメージしています。文字盤を成す12のパネルは、京都市産業技術研究所の監修のもと、京都に継承される伝統産業の粋を尽くした15種の技術を用いて制作されており、京都の四季折々の行事や風物を表現しています。

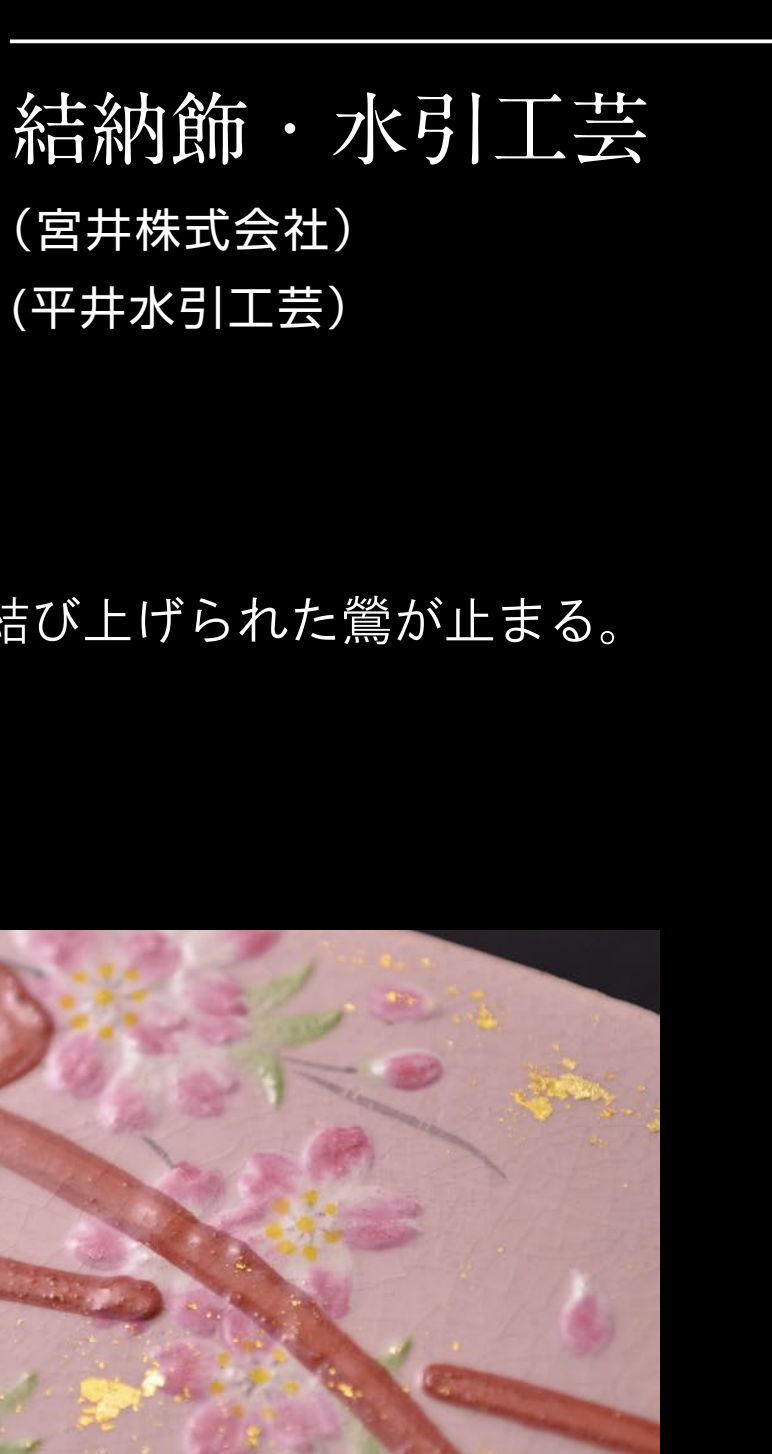


唐草文様

12のパネルには行事や風物のほか、唐草文様が連なって描かれています。「途切れなく、常しえに続く生命力」という縁起のよい意味を持つ唐草が大きな環となり、その色や形を変容させながら京都の循環する季節を繋いでいます。

発光する「刻」

彩光を発しながら時を刻む、時計針と分針。2つの針が指し示す文字盤の作品はライトアップされ、直径60cmの黒の盤面から浮かび上がります。また、展示台に組み込まれた人感センサーが来場者を感知し、全てのパネルを一定時間ライトアップさせます。



京都の伝統工芸技術をちりばめた「文字盤」

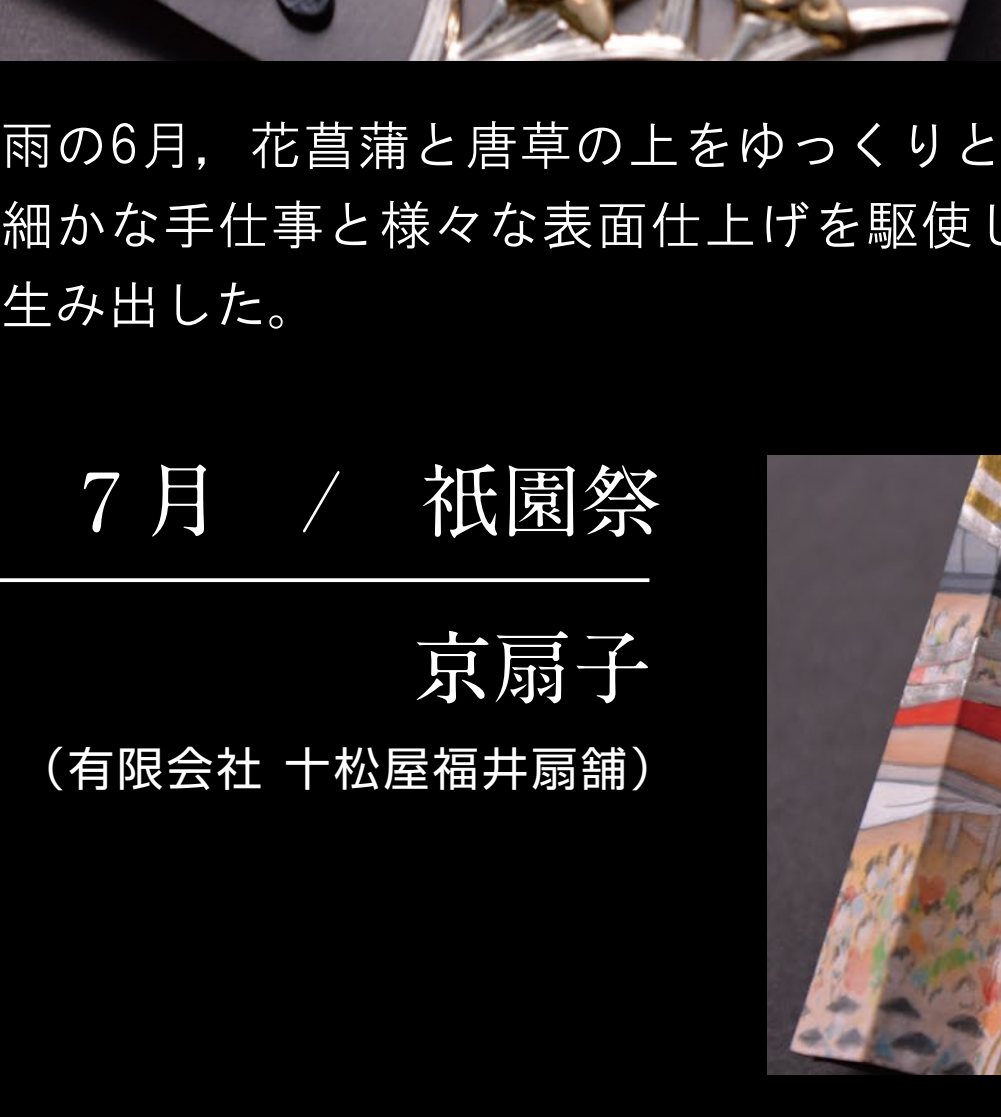
1月 / 正月

西陣織

(岱崎織物株式会社)



表装用にも使用される西陣金襴。表装裂地の織り技術と立体的な金の刺繍によって、新年の福を感じさせる宝船・松・日の出を華やかに織り上げた。



2月 / 梅と鶯

結納飾・水引工芸

(宮井株式会社)
(平井水引工芸)

枝の上に梅結びの紅白梅が咲き、隣には精緻に結び上げられた鶯が止まる。春の訪れを待つ2月の風情を表現。

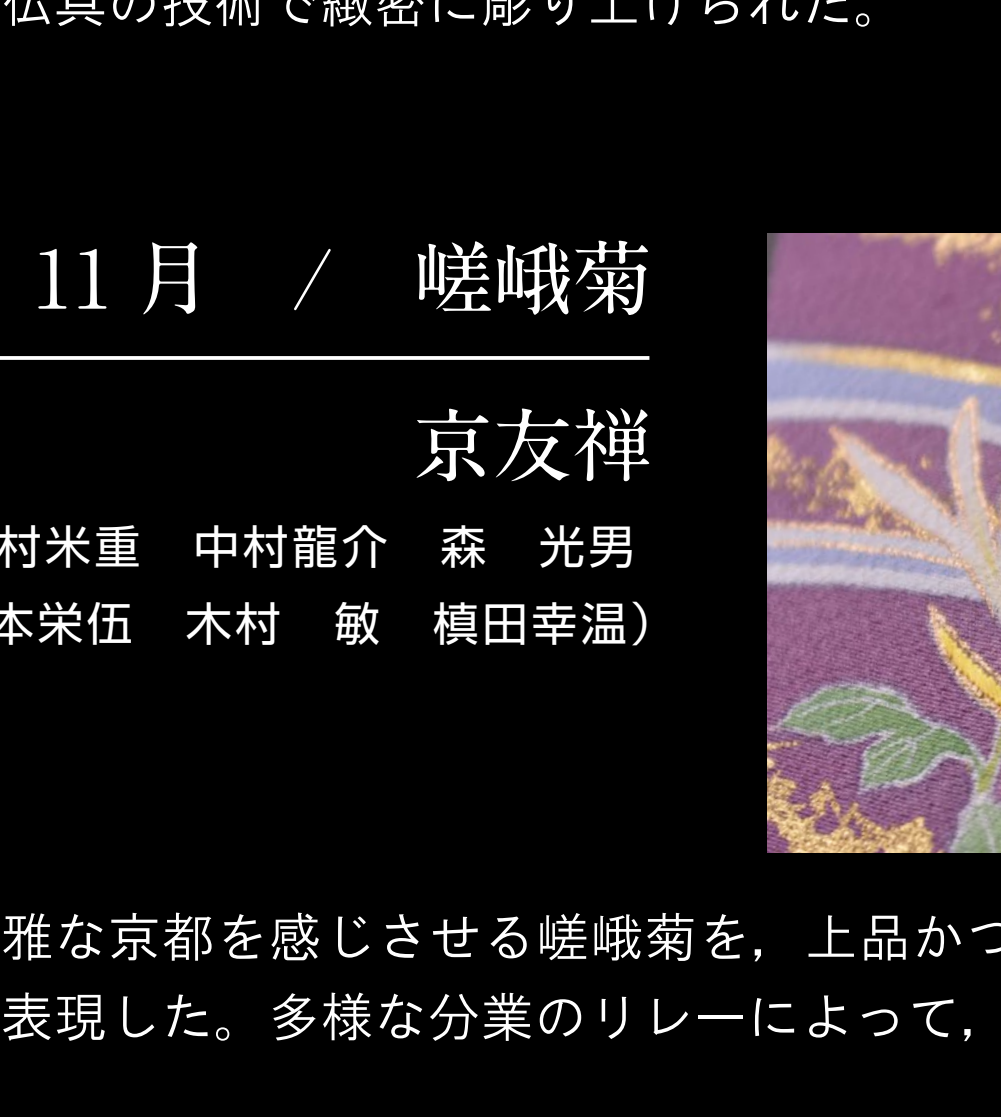
3月 / 桜

京焼・清水焼

(吉村楽入)



春の薄紅に浮かぶ可憐な桜と枝に見立てた唐草を、伝統の京焼技術と産技研鉛釉薬の融合にて華やかに描く。



4月 / 若竹

京竹工芸

(竹工芸 細垣)

地の割れ目から顔を出す藤かがりの金の竹の子、白竹の唐草。多様な編み技術を用い、暖かな春の息吹を表現した。

5月 / 節句

京漆器

(蒔絵・梅仙)
(株式会社 石川漆工房)



鯉が滝を登ると竜になるとの故事から生まれた鯉のぼり。唐草を滝の水しぶきに見立て、力強く滝を登る鯉を研ぎ出し蒔絵で表現した。



6月 / 花菖蒲

京都の金属工芸品

(彫金)
(鋳屋 有限会社 松田)

雨の6月、花菖蒲と唐草の上をゆっくりと進むかたつむり。金属を用いた細かな手仕事と様々な表面仕上げを駆使し、繊細かつ上品な6月の情景を生み出した。

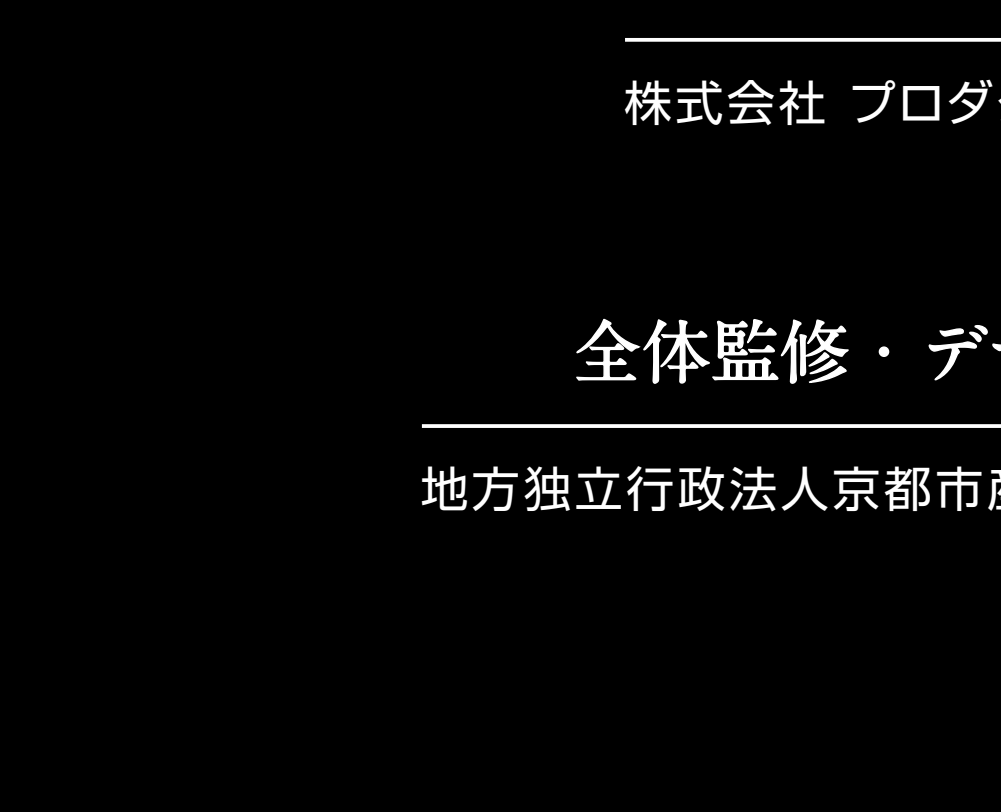
7月 / 祇園祭

京扇子

(有限会社 十松屋福井扇舗)



祇園祭の山鉾巡行の様子を京扇子の扇面に描き、パネル作品として仕立てた。金箔で華やかに彩られた雲の隙間から山鉾や賑やかな人々の様子が描かれている。



8月 / 五山送り火

京瓦・截金

(浅田製瓦工場)
(大塚華仙)

京都の夏の風物詩を、京瓦と截金で表現。瓦のいぶし銀の質感、きらきらと瞬く截金の麻の葉文様が、夏の夜空を思い起こさせる。

9月 / 月見

京うちわ

(株式会社 阿以波)

月と秋草、眺める芻。静かな秋の情景を、季節を感じる調度品としても用いられる「京うちわ」の技術で表現した。

10月 / 葡萄と栗鼠

京仏具

(木彫工作 角谷光輝)
(株式会社 田平製作所)

豊穣を表す図案の葡萄と栗鼠。絡みあう葡萄と鳶、それを狙う栗鼠が、京仏具の技術で緻密に彫り上げられた。

11月 / 嵯峨菊

京友禅

(上村米重 中村龍介 森 光男
有本榮伍 木村 敏 横田幸温)

雅な京都を感じさせる嵯峨菊を、上品かつ色鮮やかに手描友禅染と刺繍で表現した。多様な分業のリレーによって、一つの作品が生まれていく。

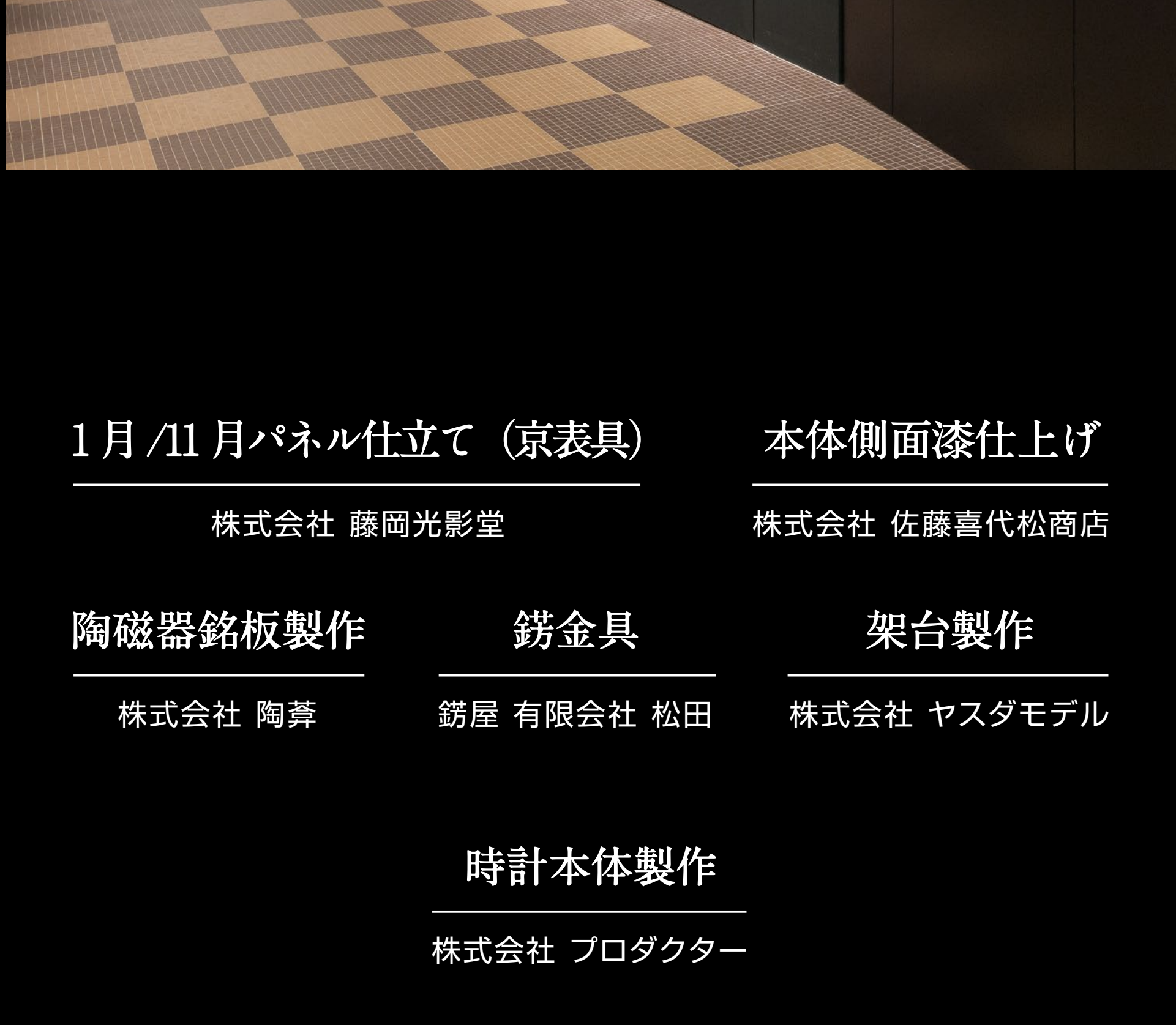
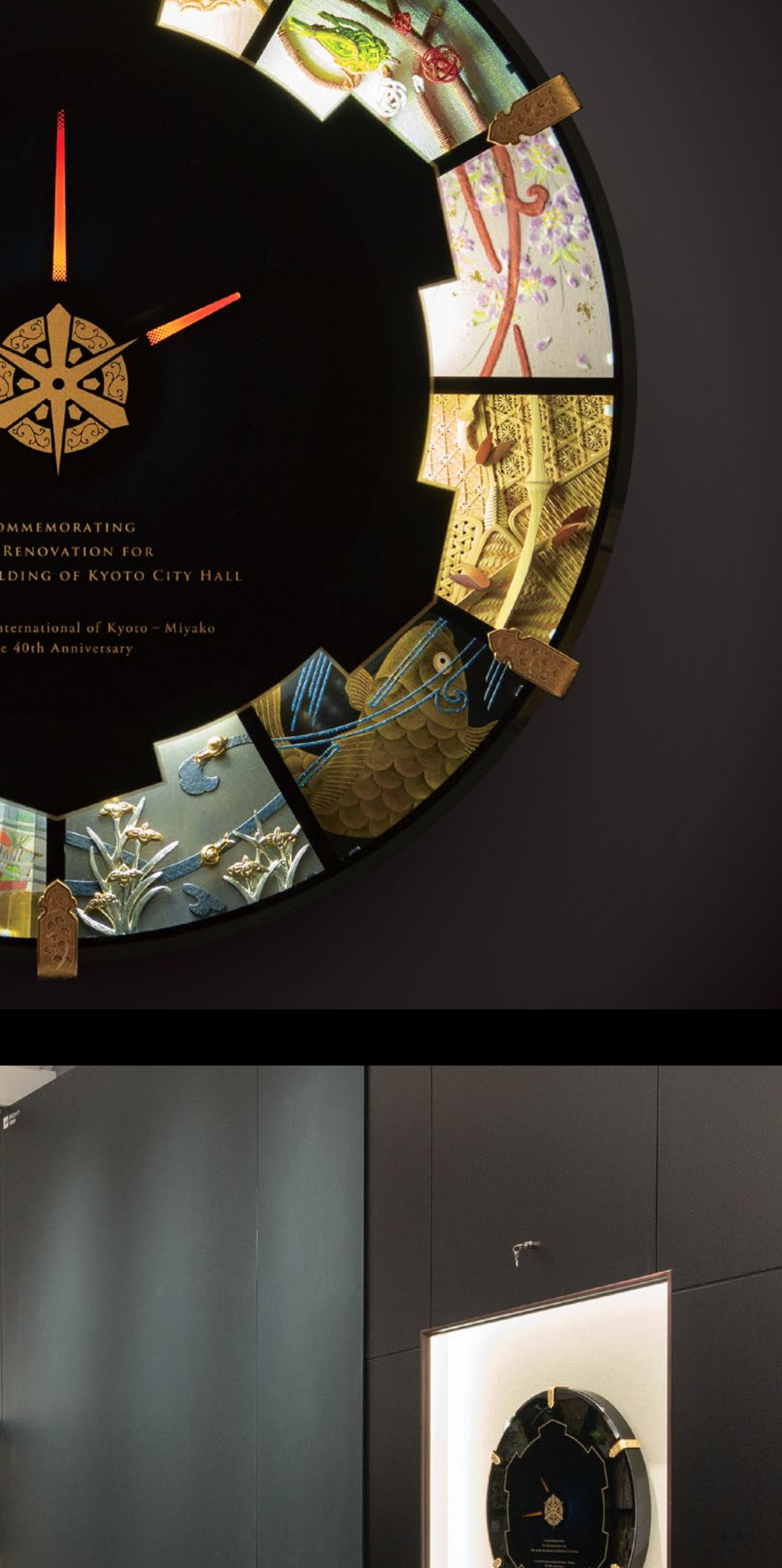
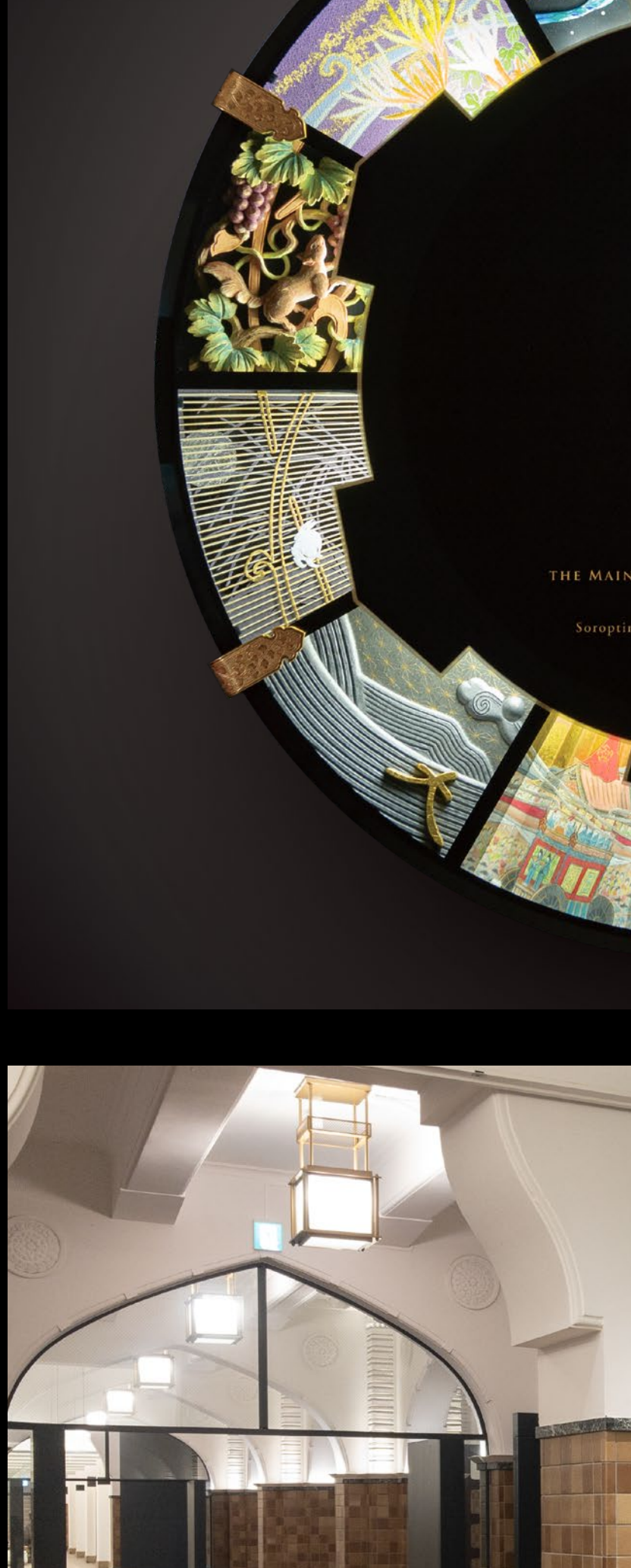
12月 / 雪持ち南天と兎

京象嵌・京七宝

(株式会社 中嶋象嵌)
(株式会社 川人象嵌)
(有限会社 ヒロミ・アート)

漆の闇夜に浮かぶ京象嵌の雪持ち南天と兎。水色から白に変化する京七宝の唐草。静謐な12月の情景が、繊細な手仕事によって描かれている。

ギャラリー



1月/11月パネル仕立て (京表具)

株式会社 藤岡光影堂

本体側面漆仕上げ

株式会社 佐藤喜代松商店

陶磁器銘板製作

株式会社 陶薺

鋳金具

鋳屋 有限会社 松田

架台製作

株式会社 ヤスダモデル

時計本体製作

株式会社 プロダクター

全体監修・デザイン

地方独立行政法人京都市産業技術研究所